

様式 1

教科用図書第 3 採択地区調査委員会

(算 数) 小委員会委員長

米 田 昌

印

<p>調 査 研 究 ・ 審 議 の 経 過</p>	<p>1 審議経過の概要</p> <p>(1) 審議の対象となった発行者名及び数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、日本文教出版の 6 者 <p>(2) 調査研究の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回調査委員会（6 月 26 日）で 6 者の教科書を配布し、調査の観点や手順を協議した。 ・第 2 回調査委員会（7 月 15 日、16 日）に、各自の調査研究を基に内容別に協議し、様式 1 について整理するとともに、全体を通して各社の特徴をまとめ様式 2、様式 3 を作成した。 <p>(3) 調査研究のための観点、項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取扱内容については、学習指導要領の総則及び教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げているか、知識・技能の習得、活用、探究に対応できるように補足的な学習や発展的な学習に関する内容等がどのように取り扱われているかという視点で調査し整理した。 ・内容の構成・排列については、地域の実態や発達の段階に応じて、系統的・発展的に組織されているか、分量については、「取扱内容」への対応状況はどのようになっているかという視点で調査し整理した。 ・使用上の配慮等については、児童の学習意欲を高める工夫や主体的に学習に取り組めるような工夫、使用上の便宜が図られているかという視点で調査し整理した。
<p>全 体 を 通 じ て の 特 徴</p>	<p>2 審議経過の概要</p> <p>(1) 東京書籍については、単元や毎時間の授業で「見通し・振り返り」が展開できる構成にし、伝え合う活動を効果的に設定しているという特色があり優れている。</p> <p>大日本図書については、学年内の単元間の振り返りが容易となる合本にするるとともに、作業的・体験的活動を効果的に設定しているという特色があり優れている。</p> <p>学校図書については、余裕のある指導計画により余剰時間を有効に活用できるとともに、算数的考え方を巻頭に掲載しているという特色があり優れている。</p> <p>教育出版については、理解度に応じた練習問題の掲載、算数的考え方や解決の補助となる絵図等の書き方を系統的に掲載するという特色があり優れている。</p> <p>啓林館については、豊富な練習問題を用意するとともに、算数的考え方や効果的な切り取り教材を巻末に掲載しているという特色があり優れている。</p> <p>日本文教出版については、A B 版とし問題解決的な学習の手順や着眼点を側注に掲載することで、児童の主体的な学習を支援するという特色があり優れている。</p> <p>(2) このほか、東京書籍、教育出版、啓林館については、北海道に関する教材や資料などを多く活用していること、東京書籍については、2 年生の「時こくと時間」や 5 年生の「比例」等の学習時期が、児童の発達段階や系統・発展を踏まえ考慮されている等の話題も出されていた。</p>

算数の目標等について

【教科の目標】

算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

【学年・領域等の目標など】

〔第1学年〕

- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3) 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。
- (4) 具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図などに表したり読み取ったりすることができるようにする。

〔第2学年〕

- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方についての理解を深めるとともに、加法及び減法についての理解を深め、用いることができるようにする。また、乗法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 具体物を用いた活動などを通して、長さや体積などの単位と測定について理解できるようにし、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3) 具体物を用いた活動などを通して、三角形や四角形などの図形について理解できるようにし、図形についての感覚を豊かにする。
- (4) 具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。

〔第3学年〕

- (1) 加法及び減法を適切に用いることができるようにするとともに、乗法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、除法の意味について理解し、その計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、小数及び分数の意味や表し方について理解できるようにする。
- (2) 長さ、重さ及び時間の単位と測定について理解できるようにする。
- (3) 図形を構成する要素に着目して、二等辺三角形や正三角形などの図形について理解できるようにする。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり読み取ったりすることができるようにする。

〔第4学年〕

- (1) 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、小数及び分数についての加法及び減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。さらに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにする。
- (2) 面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの単位と測定について理解できるようにする。
- (3) 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立体図形について理解できるようにする。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり調べたりすることができるようにする。

[第5学年]

- (1) 整数の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の平均及び異種の二つの量の割合について理解できるようにする。
- (3) 平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにする。
- (4) 数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べることができるようにする。

[第6学年]

- (1) 分数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 円の面積及び角柱などの体積を求めることができるようにするとともに、速さについて理解し、求めることができるようにする。
- (3) 縮図や拡大図、対称な図形について理解し、図形についての理解を深める。
- (4) 比や比例について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができるようにするとともに、文字を用いて式に表すことができるようにする。また、資料の散らばりを調べ統計的に考察することができるようにする。

【参考】

- 算数科、数学科については、その課題を踏まえ、小・中・高等学校を通じて、発達の段階に応じ、算数的活動・数学的活動を一層充実させ、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、数学的な思考力・表現力を育て、学ぶ意欲を高めるようにする。
- 数量や図形に関する基礎的・基本的な知識・技能は、生活や学習の基盤となるものである。また、科学技術の進展などの中で、理数教育の国際的な通用性が一層問われている。このため、数量や図形に関する基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る観点から、算数・数学の内容の系統性を重視しつつ、学年間や学校段階間で内容の一部を重複させて、発達や学年の段階に応じた反復（スパイラル）による教育課程を編成できるようにする。
- 数学的な思考力・表現力は、合理的、論理的に考えを進めるとともに、互いの知的なコミュニケーションを図るために重要な役割を果たすものである。このため、数学的な思考力・表現力を育成するための指導内容や活動を具体的に示すようにする。特に、根拠を明らかにし筋道を立てて体系的に考えることや、言葉や数、式、図、表、グラフなどの相互の関連を理解し、それらを適切に用いて問題を解決したり、自分の考えを分かりやすく説明したり、互いに自分の考えを表現し伝え合ったりすることなどの指導を充実する。
- 子どもたちが算数・数学を学ぶ意欲を高めたり、学ぶことの意義や有用性を実感したりできるようにすることが重要である。そのために、数量や図形の意味を理解する上で基盤となる素地的な学習活動を取り入れて、数量や図形の意味を実感的に理解できるようにすること・発達や学年の段階に応じた反復（スパイラル）による教育課程により、理解の広がりや深まりなど学習の進歩が感じられるようにすること・学習し身に付けたものを、日常生活や他教科等の学習、より進んだ算数・数学の学習へ活用していくことを重視する。
- 算数的活動・数学的活動は、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けるとともに、数学的な思考力・表現力を高めたり、算数・数学を学ぶことの楽しさや意義を実感したりするために、重要な役割を果たすものである。算数的活動・数学的活動を生かした指導を一層充実し、また、言語活動や体験活動を重視した指導がおこなわれるようにするために、小・中学校では各学年の内容において、算数的活動・数学的活動を具体的に示すようにするとともに、高等学校では、必修科目や多くの生徒の選択が見込まれる科目に「課題学習」を位置付ける。

○ 標準授業時数

第1学年－136単位時間
第3学年－175単位時間
第5学年－175単位時間

第2学年－175単位時間
第4学年－175単位時間
第6学年－175単位時間

様式 3

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点 取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	2・東書	第1学年	算数 131	新編 あたらしいさんすう 1上さんすう だいすき!
		第2学年	算数 132	新編 あたらしいさんすう 1下
		第3学年	算数 231、算数 232	新編 新しい算数 2上、新編 新しい算数 2下
		第4学年	算数 331、算数 332	新編 新しい算数 3上、新編 新しい算数 3下
		第5学年	算数 431、算数 432	新編 新しい算数 4上、新編 新しい算数 4下
		第6学年	算数 531、算数 532	新編 新しい算数 5上、新編 新しい算数 5下
		第6学年	算数 631	新編 新しい算数 6 数学ヘジャンプ!
				○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 棚にしまうじょうろの合計の数を求めたり、水槽に残った金魚の数を求めたりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。 第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、式に合わせておはじきを並べたりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。 第3学年～ ゼリールを同じ数ずつ分けたり、全体の数を変えて除法の余りを考えたりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。 第4学年～ 水筒と水差しに入っている水の量を比べたり、木の周りの長さを表したりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。 第5学年～ 買ったリボンの代金を求めたり、リボンの1mの値段を求めたりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。 第6学年～ ペンキで塗る板の面積を求めたり、ホースの1m当たりの重さを求めたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。 ○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 鉛筆やリボンの長さを比べたり、敷物の広さの比べ方を考えたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。 第2学年～ おもちゃの魚の長さの測り方を考えたり、はがきの縦と横の長さを比べたりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。 第3学年～ はさみ、乾電池、コンパスを重い順番に並べたり、筆箱や鉛筆削りの重さを測ったりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。 第4学年～ 方眼上の図形の広さを比べたり、周りの長さが等しく形の異なる四角形の面積を比べたりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。 第5学年～ 図形を移動して面積を求めたり、図形の高さを考えたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。 第6学年～ 直方体と四角柱の体積の求め方を比べたり、円柱を変形して体積を求めたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。 ○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 似た形のものを集めたり、4枚の三角形の色板を使って長方形を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。 第2学年～ パズルを切り取っているいろいろな形を作ったり、教科書やノートの形を調べたりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。 第3学年～ 円周上の点や中心を使って三角形をかいたり、辺の長さについて注目に仲間分けしたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。 第4学年～ 四角形を平行な辺の組数で仲間分けしたり、身の回りの垂直や平行を探したりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。 第5学年～ 紙で作ったいろいろな三角形や四角形を重ねて調べたり、形も大きさも同じ図形を見付けたりする活動を通して、図形の合同について理解する。 第6学年～ 大きさを変えた台形を比べたり、見えている部分から全体の形を予想したりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。 ○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 縦に並んでいる人を○で表したり、一輪車と人を線で結んだりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。 第2学年～ 生活科で育てたい野菜をグラフや表に表したり、グラフや表から数を求めたりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。 第3学年～ けがの種類と人数やけがをした場所と人数を表にしたり、棒グラフを読み取ったりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方を理解する。 第4学年～ 2都市の気温の変化を表した棒グラフと折れ線グラフを比べたり、読み取ったりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。 第5学年～ 都道府県別の果物の収穫量を比べたり、アンケート結果をグラフで表したりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。 第6学年～ 卵の重さを比べたり、重いさつまいもがよく採れた班を調べたりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「おぼえているかな」のページにおいて、信号待ちで並んでいる車について、順序を表す数を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第2学年～ 「おぼえているかな」のページにおいて、たくさんあるあめについて、十を単位とした数の見方を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第3学年～ 「どんな数か読めるかな？」のページにおいて、学校にある靴箱の数について、4位数までの数の表し方を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第4学年～ 「おもしろ問題にチャレンジ」のページにおいて、除法の筆算について、4位数の計算を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 「算数のおはなし」のページにおいて、円錐、三角錐、八角錐について、先のとがった立体の名称を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 「おもしろ問題にチャレンジ」のページにおいて、除法の商について、分数での表し方を扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 順序を表す数の学習の後に、1位数と1位数の加法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の筆算の学習の後に、乗法九九の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 2位数や3位数に1位数をかける乗法の学習の後に、2位数を1位数でわる除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 小数第三位までの小数の加法や減法の学習の後に、同分母分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数第二位までの小数の乗法の学習の後に、小数第二位までの小数の除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 比と比の値の学習の後に、比例と反比例の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は95ページ、量と測定は15ページ、図形は10ページ、数量関係は22ページであり、総ページ数は163ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は109ページ、量と測定は33ページ、図形は18ページ、数量関係は23ページであり、総ページ数は234ページで、前回より約15パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は102ページ、量と測定は26ページ、図形は23ページ、数量関係は49ページであり、総ページ数は272ページで、前回より約12パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は111ページ、量と測定は36ページ、図形は37ページ、数量関係は29ページであり、総ページ数は290ページで、前回より約9パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は80ページ、量と測定は52ページ、図形は45ページ、数量関係は27ページであり、総ページ数は286ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は26ページ、量と測定は42ページ、図形は26ページ、数量関係は67ページであり、総ページ数は259ページで、前回より約15パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「考えよう伝えよう」のページで式や図を使って児童の考えを示したり（第2～6学年）、「算数卒業旅行」のページで興味・関心に応じて5つの復習コースを選択できるようにしたり（第6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末に「補充問題」と「解答」のページを掲載し、一人で練習や答え合わせができるようにしたり（第2～6学年）、「算数マイノートをつくろう」のページでノートづくりの例を示したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に教科書の使い方を示す「新しい算数を使って学習しよう」のページを示すとともに（第2～6学年）、巻末に学習を深める「おもしろ問題にチャレンジ」のページを掲載したり（第3～6学年）、単語の途中での改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	4・大日本	第1学年	算数 133	新版たのしいさんすう 1
		第2学年	算数 233	新版たのしい算数 2
		第3学年	算数 333	新版たのしい算数 3
		第4学年	算数 433	新版たのしい算数 4
		第5学年	算数 533	新版たのしい算数 5
		第6学年	算数 633	新版たのしい算数 6
取 扱 内 容	学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 水槽に入れる金魚の数を数えたり、絵を見てひき算のお話を作ったりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、求める式を立てたりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第3学年～ いちごを同じ数ずつ分けたり、クッキーを何人に分けられるかを考えたりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第4学年～ なしと箱の重さの合計を求めたり、合わせたお茶の量を求めたりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第5学年～ リボンの代金を求めたり、直方体の木の棒の重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第6学年～ ペンキで塗る板の面積を求めたり、車のガソリン1Lで走る距離を求めたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、ペットボトルの水の量を比べたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。</p> <p>第2学年～ 同じ長さのしおりに作ったり、はがきの横の長さを測ったりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第3学年～ のりとはさみの重さを比べたり、果物の重さを測ったりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第4学年～ 周りの長さが等しい花壇の広さを比べたり、教室の面積の求め方を考えたりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第5学年～ 図形を移動して面積を求めたり、長方形と平行四辺形の面積を比べたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。</p> <p>第6学年～ 直方体と角柱の体積の求め方を比べたり、底面に着目して体積を求めたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 似ている形のものを集めたり、4色の板を使っていろいろな形を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。</p> <p>第2学年～ 四角い紙の辺の長さを比べたり、いろいろな直角三角形をかいたりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。</p> <p>第3学年～ いくつかの三角形を仲間分けしたり、コンパスを使ってかいたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。</p> <p>第4学年～ いくつかの四角形を仲間分けしたり、平行四辺形をかいたりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。</p> <p>第5学年～ ぴったりと重なる四角形を選んだり、合同な三角形のかき方を説明したりする活動を通して、図形の合同について理解する。</p> <p>第6学年～ 同じ形に見える図形を見付けたり、複数の図形を仲間分けしたりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。</p> <p>○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 遊んでいる動物の絵を種類ごとに縦に並べたり、○で表したりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。</p> <p>第2学年～ 遊び場で遊んでいる人数を簡単な表で表したり、グラフに表したりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第3学年～ 遊びたい遊びの種類のアンケート結果を表で表したり、グラフに表したりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第4学年～ 一日の気温の変化を調べたり、1年間の気温の変化を折れ線グラフに表したりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第5学年～ リンゴのとれ高をグラフから読み取ったり、人口をグラフに表したりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録を表にまとめたり、柱状グラフに表したりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。</p>		

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「ふくしゅう1」のページにおいて、アサガオの花の数について、1位数同士の加法や減法を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第2学年～ 「ふくしゅう2」のページにおいて、お菓子や輪飾りの数について、2位数と1位数の減法を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第3学年～ 「何本になるのかな」のページにおいて、遊園地に咲いている花の数について、簡単な3位数の加法や減法を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第4学年～ 「もっと算数たまたばこ」のページにおいて、直角三角形について、面積の求め方を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 「もっと算数たまたばこ」のページにおいて、整数の仲間分けについて、数の特徴や数と数の関係を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 「算数たまたばこ」のページにおいて、身の回りにおける比について、3つの比を活用することを扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 個数を数え方や順序を表す数の見方の学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法九九の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 3位数の加法や減法、2位数の乗法の学習の後に、1位数の除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 3位数の乗法や2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は92ページ、量と測定は12ページ、図形は10ページ、数量関係は10ページであり、総ページ数は151ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は96ページ、量と測定は32ページ、図形は19ページ、数量関係は14ページであり、総ページ数は221ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は103ページ、量と測定は26ページ、図形は24ページ、数量関係は28ページであり、総ページ数は229ページで、前回とほぼ同様となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は99ページ、量と測定は27ページ、図形は40ページ、数量関係は29ページであり、総ページ数は253ページで、前回より約5パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は76ページ、量と測定は46ページ、図形は40ページ、数量関係は29ページであり、総ページ数は247ページで、前回とほぼ同様となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は26ページ、量と測定は34ページ、図形は29ページ、数量関係は53ページであり、総ページ数は239ページで、前回より約2パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「算数たまたばこ」のページで興味・関心を高める教材や話題を取り上げたり（全学年）、「わくわく算数ミュージアム」のページで数学史を取り上げたり（第6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「算数の学び方」のページでノート書き方の例を示したり（第2～6学年）、単元末に、次の単元につながる内容を示した「復習」のページを位置付けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 単元末に学習内容を振り返る「まとめの練習」を位置付けるとともに（全学年）、巻末に「教科書にでてきた大切なことがら」のページで算数科の用語や重要事項を示したり（全学年）、単語の途中で改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取 扱 内 容 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等	11・学図	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数 134 算数 234、算数 235 算数 334、算数 335 算数 434、算数 435 算数 534 算数 634、 算数 635	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう1ねん みんなと学ぶ 小学校算数 2年上、みんなと学ぶ 小学校算数 2年下 みんなと学ぶ 小学校算数 3年上、みんなと学ぶ 小学校算数 3年下 みんなと学ぶ 小学校算数 4年上、みんなと学ぶ 小学校算数 4年下 みんなと学ぶ 小学校算数 5年 みんなと学ぶ 小学校算数 6年、 みんなと学ぶ 小学校算数 6年 中学校へのかけ橋
		○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 花瓶に入れる花の数を数えたり、かごに残ったリンゴの数を考えたりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。 第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、一円玉を積み重ねて九九の表を作ったりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。 第3学年～ 一人分のあめの個数を求めたり、お菓子を同じ数ずつ分けたりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。 第4学年～ 水槽に入れた水の量を求めたり、飲み物の量を面積図で比べたりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。 第5学年～ リボンの代金を求めたり、ジュースの値段と量を線分図に表したりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方について理解する。 第6学年～ 壁に塗るペンキの量を求めたり、牛乳を等しい量で分けた回数を求めたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。 ○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、ハンカチの大きさやジュースの量を比べたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。 第2学年～ 工作用紙で長さを測る道具を作ったり、ものさしで線を引いたりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。 第3学年～ 文房具を重い順番に並べたり、同じかさの食塩、重曹、米の重さを比べたりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。 第4学年～ 周りの長さが等しい花壇の広さを比べたり、正方形を敷き詰めて面積を求めたりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。 第5学年～ 図形を分割して既習の図形に表したり、考え方の相違点を見付けたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。 第6学年～ 高さ1cmの四角柱の体積と底面積を比べたり、紙の円を積み重ねた体積を調べたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。 ○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ いろいろな形の物をころがしたり、ロボットや車を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。 第2学年～ 動物を直線で囲んだり、折り紙を折って辺の長さを比べたりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。 第3学年～ いろいろな長さのストローで三角形を作ったり、三角形を仲間分けしたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。 第4学年～ 地図記号から平行な直線を見付けたり、身の回りから台形を探したりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。 第5学年～ ぴったりと重なる三角形や四角形を見付けたり、対応する辺や角を調べたりする活動を通して、図形の合同について理解する。 第6学年～ 拡大図の辺の長さを測ったり、バランスのとれた形を見付けたりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。 ○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 咲いた花の数を数えたり、「5+3」になる問題を作ったりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。 第2学年～ 育てたい野菜の数を表に表したり、3月の天気をグラフに表したりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。 第3学年～ 通った車の種類を表にまとめたり、保健室に来た人数と曜日グラフに表したりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方を理解する。 第4学年～ 月別気温を表にまとめたり、一日の気温の変化を折れ線グラフに表したりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。 第5学年～ 米の収穫量をグラフに表したり、交通事故の原因別人数を調べたりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。 第6学年～ ソフトボール投げの記録の散らばりの様子を比べたり、表やグラフにまとめたりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。		

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「おさらい」のページにおいて、身の回りにある箱や道具について、同じ特徴をもつ立体を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第2学年～ 「れんしゅう」のページにおいて、2桁のひき算の筆算について、位ごとに手順を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第3学年～ 「ふくしゅう1」のページにおいて、グラウンドを走った周回数について、棒グラフの表し方を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第4学年～ 「いろいろな国のわり算」のページにおいて、除法の筆算について、外国の除法の仕方を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 「5ねんのまとめ」のページにおいて、生活排水について、割合を活用した数量の関係などの求め方を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 「いろいろな形の体積比べ」のページにおいて、底面積と高さが等しい角柱と錐体について、体積の比較を扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 10までの数の学習の後に、「いくつといくつ」で数の合成や分解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 100より大きい数の学習の後に、十進位取り記数法を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 加法や減法、乗法、除法の学習の後に、長さや重さを求めるなどの学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 1位数でわる除法の学習の後に、2位数でわる除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法、乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、倍と割合の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は96ページ、量と測定は15ページ、図形は9ページ、数量関係は15ページであり、総ページ数は152ページで、前回より約4パーセント減となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は120ページ、量と測定は39ページ、図形は23ページ、数量関係は12ページであり、総ページ数は237ページで、前回より約3パーセント減となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は122ページ、量と測定は38ページ、図形は36ページ、数量関係は27ページであり、総ページ数は268ページで、前回より約6パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は125ページ、量と測定は30ページ、図形は41ページ、数量関係は33ページであり、総ページ数は274ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は105ページ、量と測定は65ページ、図形は52ページ、数量関係は29ページであり、総ページ数は290ページで、前回より約5パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は50ページ、量と測定は56ページ、図形は43ページ、数量関係は82ページであり、総ページ数は262ページで、前回より約3パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「算数探検隊」のページで、身近な事象や教材を写真で紹介したり（第2～6学年）、「算数でよく使う考え方」のページで、帰納・演繹などの考え方の具体例を示したり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭に、教科書を効果的に使うための説明ページを設けたり（第2～6学年）、「ノート名人になろう」のページで、ノートのまとめ方を示したり（第2～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 「力だめし」のページで、問題の趣旨を確認して振り返る自己評価欄を設けるとともに（第2～6学年）、巻末の「力をつける問題」のページに、学習内容を補完する複数の種類の問題を掲載したり（全学年）、「サポート」のページで徐々に理解を深めるスモールステップ問題を設けたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式3

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数136 算数236、算数237 算数336、算数337 算数436、算数437 算数536、 算数636	しょうがくさんすう 1 小学算数 2上、小学算数 2下 小学算数 3上、小学算数 3下 小学算数 4上、小学算数 4下 小学算数 5 小学算数 6
<p>取扱内容</p> <p>各学年の目標、内容等</p>	<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 食べ物の個数を加える場面を考えたり、動物の数が減る場面を考えたりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、おはじきを使ってかけ算を表したりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第3学年～ クッキーを同じ数ずつ分けたり、一人分のイチゴの個数を考えたりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第4学年～ 容器の中の水の量を考えたり、食べ物の残りの量を求めたりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第5学年～ リボンの代金を求めたり、棒の1mの重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第6学年～ 板に塗るペンキの量を求めたり、棒の1m当たりの重さを求めたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 2本の色鉛筆の長さを比べたり、段ボール箱の大きさを比べたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。</p> <p>第2学年～ しおりの長さを比べたり、めもりテープではがきの縦と横の長さを調べたりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第3学年～ 文房具の重さを比べたり、はかりを使って筆箱やランドセルの重さを測ったりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第4学年～ 2つの花壇の広さを比較したり、方眼紙を使って面積を求めたりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第5学年～ 図形を移動して既習の図形にしたり、2つの図形を合わせて面積を考えたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。</p> <p>第6学年～ 厚みのあるいくつかのメモ帳を比較したり、四角柱の体積の求め方を考えたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 箱や缶を組み合わせたたり、折り紙を切って三角形を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。</p> <p>第2学年～ 動物を直線で囲んだり、紙を切って三角形や四角形を作ったりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。</p> <p>第3学年～ ストローで作った三角形を分類したり、コンパスを使って三角形をかいたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。</p> <p>第4学年～ 平行四辺形の特徴を調べたり、コンパスを使ってひし形をかいたりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。</p> <p>第5学年～ 合同な四角形を探したり、合同な三角形をかいたりする活動を通して、図形の合同について理解する。</p> <p>第6学年～ 学級の旗の大きさを考えたり、合同な色板2枚で図形を作ったりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。</p> <p>○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 縦に並んでいる人を○で表したり、木の実の個数を○で表したりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。</p> <p>第2学年～ 遊具で遊んでいる子どもの人数を表に表したり、グラフに表したりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第3学年～ 通った車の種類をグラフに表したり、けがの種類と人数を表にまとめたりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第4学年～ 1日の気温の変化をグラフに表したり、2都市の1年間の気温の変化を比べたりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第5学年～ リンゴの出荷量をグラフに表したり、学校の数の割合を調べたりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録を比べたり、握力測定の記録を柱状グラフに表したりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。</p>			

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「たしかめもんだい①」のページにおいて、リンゴや車、紙飛行機や折り鶴について、個数の数え方を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第2学年～ 「学習をふりかえろう2」のページにおいて、花壇のチューリップの数について、簡単な表やグラフを扱うなどの補充的な学習</p> <p>第3学年～ 「学習をふり返ろう①」のページにおいて、たし算の筆算について、間違いを説明し正しく計算することを扱うなどの補充的な学習</p> <p>第4学年～ 「算数メモ」のページにおいて、時計の長針について、針が2回転したときの角度を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 「算数ワールド」のページにおいて、正方形、長方形、ひし形、平行四辺形、台形について、関係を表すベン図を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 「反比例のグラフ」のページにおいて、反比例について、なめらかな曲線になるなどのグラフの特徴を扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の合成や分解の学習の後に、「ぜんぶでいくつ」で加法につながる学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法九九の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 1位数の除法の学習の後に、2位数の乗法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 2位数の除法の学習の後に、小数の加法や減法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法や除法の学習の後に、小数や分数の計算の定着を図る学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は102ページ、量と測定は13ページ、図形は11ページ、数量関係は7ページであり、総ページ数は168ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は112ページ、量と測定は33ページ、図形は22ページ、数量関係は17ページであり、総ページ数は241ページで、前回より約18パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は121ページ、量と測定は26ページ、図形は28ページ、数量関係は27ページであり、総ページ数は257ページで、前回より約24パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は116ページ、量と測定は26ページ、図形は40ページ、数量関係は43ページであり、総ページ数は287ページで、前回より約3パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は76ページ、量と測定は53ページ、図形は46ページ、数量関係は31ページであり、総ページ数は274ページで、前回より約1パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は30ページ、量と測定は41ページ、図形は29ページ、数量関係は59ページであり、総ページ数は239ページで、前回より約1パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ キャラクターにより既習事項を生かした考えや発展的な見方を示したり（全学年）、「広がる算数」のページで、発展的・統合的な見方を育てるコラムを掲載したり（第5、6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「ステップアップ算数」のページで、2種類のレベルの問題を設定したり（第2～6学年）、「学びのマップ」のページで、前学年までのまとめを示したり（第5、6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 表紙の裏に当該学年の学習内容に関連のある建造物や風景などを掲載するとともに（第2～6学年）、目次に既習の学習内容との関連を示したり（第2～6学年）、単語の途中での改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	61・啓林館	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数 138 算数 238、算数 239 算数 338、算数 339 算数 438、算数 439 算数 538 算数 638	わくわくさんすう1 わくわく算数2上、わくわく算数2下 わくわく算数3上、わくわく算数3下 わくわく算数4上、わくわく算数4下 わくわく算数5 わくわく算数6
取扱内容 各学年の目標、内容等	<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 絵を見てたし算になる話を作ったり、色の違う花の本数の差を考えたりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第2学年～ 座っている子ども的人数を求めたり、かけ算になる問題カードを作成したりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第3学年～ あめを等分する方法を考えたり、わり算になる問題カードを作成したりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第4学年～ サイクリングの道のりを求めたり、テープの長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第5学年～ 鉄の棒の重さを求めたり、ひもの1mの重さを求める方法を考えたりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第6学年～ ペンキで塗る壁の面積を求めたり、等分してできたひもの本数を求めたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 2本の色鉛筆の長さを比べたり、場所とりゲームをしたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。</p> <p>第2学年～ クリップを使ってものの長さを測ったり、はがきの横の長さを測ったりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第3学年～ 定規と鉛筆の重さを比べたり、はかりを使いランドセルや植木鉢の重さを測ったりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第4学年～ 花壇の広さを写し取った紙の広さで比べたり、1㎡の広さのものを探したりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第5学年～ 図形を写し取って比べたり、図形を分割して面積の求め方を考えたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。</p> <p>第6学年～ 直方体の体積を利用して角柱の体積を求めたり、体積の求め方の公式を考えたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 形を写し取ったり、多くの色板を使ってある形を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。</p> <p>第2学年～ 紙を切って正方形を作ったり、直角三角形を敷き詰めて模様を作ったりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。</p> <p>第3学年～ いくつかの三角形を仲間分けしたり、コンパスを使って三角形かいたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。</p> <p>第4学年～ 点をつないで四角形を作ったり、コンパスを使って四角形かいたりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。</p> <p>第5学年～ 図形を切り取って重ね合わせたり、合同な三角形をかいたりする活動を通して、図形の合同について理解する。</p> <p>第6学年～ 方眼を使って拡大図や縮図をかいたり、対称な図形をかいたりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。</p> <p>○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 果物の絵を種類ごとに縦に並べたり、動物の絵を数えたりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。</p> <p>第2学年～ 友達の好きな給食を表やグラフに表したり、読み取ったりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第3学年～ 友達の好きなスポーツをグラフに表したり、グラフの特徴を読み取ったりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第4学年～ 1日の気温の変化をグラフに表したり、グラフの変わり方を読み取ったりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第5学年～ 農産物の収穫量をグラフに表したり、空き缶の個数の割合を調べたりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録をグラフに表したり、男女別人口の割合を読み取ったりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。</p>			

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 「ふくしゅう」のページにおいて、一列に並んでいる児童について、前や後ろからの順番を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第2学年～ 「ふくしゅう」のページにおいて、何枚かの皿の上へのせられたミカンの数について、乗法の立式を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第3学年～ 「準備運動」のページにおいて、クリをいくつかの皿に分ける場合について、除法を使う場面を扱うなどの補足的な学習</p> <p>第4学年～ 「学びをいかそう」のページにおいて、時計の長針について、回転する角度の求め方を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 「素数」のページにおいて、3位数について、約数があるかを判断する場面を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 「学びをいかそう」のページにおいて、長崎の出島の形について、縮図を基にしたおよその面積の求め方を扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の合成や分解の学習の後に、「ふえたりへったり」で加法や減法につながる学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、加法や減法の筆算や3位数の筆算の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 1位数の簡単な除法の学習の後に、余りのある除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 1位数で割る除法の学習の後に、2位数で割る除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、異分母分数の加法や減法、整数と分数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数同士の乗法や除法の学習の後に、小数や分数の四則計算の定着、活用を図る学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は103ページ、量と測定は16ページ、図形は17ページ、数量関係は11ページであり、総ページ数は172ページで、前回より約8パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は122ページ、量と測定は32ページ、図形は21ページ、数量関係13ページであり、総ページ数は278ページで、前回より約5パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は115ページ、量と測定は26ページ、図形は24ページ、数量関係は25ページであり、総ページ数は288ページで、前回より約8パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は101ページ、量と測定は31ページ、図形は32ページ、数量関係は43ページであり、総ページ数は287ページで、前回より約6パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は81ページ、量と測定は43ページ、図形は36ページ、数量関係は27ページであり、総ページ数は277ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は26ページ、量と測定は36ページ、図形は37ページ、数量関係は61ページであり、総ページ数は289ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 各単元末の「たしかめましょう」のページで、学習内容を確認したり（全学年）、「発見算数島」のページで、児童が興味・関心に応じて問題に取り組めるようにしたり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 新しい単元の学習に取り組みやすいよう単元の前に「準備」のページを掲載したり（全学年）、キャラクターによる複数の考え方を取り上げたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻頭の「算数のとびら」のページで、教科書の使い方や学習の進め方を掲載するとともに（第2～6学年）、巻末の「〇年上のまとめ」のページで、学習内容のポイントをまとめたり（第2～6学年）、単語の途中での改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	116・日文	第1学年	算数 140	しょうがくさんすう 1ねん
		第2学年	算数 240、算数 241	小学算数 2上、小学算数 2下
第3学年		第3学年	算数 340、算数 341	小学算数 3上、小学算数 3下
第4学年		第4学年	算数 440、算数 441	小学算数 4上、小学算数 4下
第5学年		第5学年	算数 540、算数 541	小学算数 5上、小学算数 5下
第6学年		第6学年	算数 640、算数 641	小学算数 6上、小学算数 6下
取 扱 内 容 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等				<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 水槽に入れる金魚の数を求めたり、残った果物の数を数えたりする活動を通して、整数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第2学年～ 乗り物に乗っている人数を調べたり、鉛筆を同じ本数ずつ配る場面を考えたりする活動を通して、整数の乗法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第3学年～ お菓子をみんなに分ける場面を考えたり、除法の式になる問題を図で表したりする活動を通して、整数の除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第4学年～ ジュースのかさをLで表したり、立ち幅跳びの長さをmで表したりする活動を通して、小数や分数の加法・減法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第5学年～ リボンの1mの代金を求めたり、パイプの1mの重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>第6学年～ ペンキで塗る屋根の面積を求めたり、図を使い除法の計算の仕方を考えたりする活動を通して、分数の乗法・除法の意味や計算の仕方を理解する。</p> <p>○ 量と測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 鉛筆や指を使ってももの長さを比べたり、水のかさを比べたりする活動を通して、長さや面積、体積の比べ方を理解する。</p> <p>第2学年～ はがきの縦と横の長さを測定したり、ものさしを使って直線を引いたりする活動を通して、長さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第3学年～ 文房具の重さを比べたり、はかりを使って教科書やランドセルの重さを測ったりする活動を通して、重さの単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第4学年～ 花壇の広さを比べたり、方眼紙を使って面積を求めたりする活動を通して、面積の単位と測定の意味を理解する。</p> <p>第5学年～ 平行四辺形を切り貼ったり、三角形を等積変形するようにかいたりする活動を通して、三角形や平行四辺形などの面積の求め方を理解する。</p> <p>第6学年～ 体積が一番大きい立体を見付けたり、身の回りにあるもののおよその体積を考えたりする活動を通して、角柱や円柱の体積の求め方を理解する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 同じ形のものを集めたり、いろいろな形を作ったりする活動を通して、ものの形を認めたり、形の特徴をとらえたりする。</p> <p>第2学年～ 紙を折って長方形を作ったり、紙を切って直角三角形を作ったりする活動を通して、正方形や長方形、直角三角形について理解する。</p> <p>第3学年～ いろいろな長さのストローを用いて三角形を作ったり、三角形を仲間分けしたりする活動を通して、二等辺三角形や正三角形について理解する。</p> <p>第4学年～ いろいろな形の四角形を作ったり、身の回りの四角形を探したりする活動を通して、平行四辺形やひし形、台形の性質について理解する。</p> <p>第5学年～ 身の回りにある合同な図形を探したり、合同な図形をかいたりする活動を通して、図形の合同について理解する。</p> <p>第6学年～ 形が同じで大きさが異なる図形の辺や角を調べたり、拡大図をかいたりする活動を通して、縮図や拡大図、対称な図形について理解する。</p> <p>○ 数量関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 動物の数を数えたり、並んでいる時の順番を数えたりする活動を通して、絵や図を用いたものの個数の表し方を理解する。</p> <p>第2学年～ 好きな給食のメニューを調べたり、表に表したりする活動を通して、簡単な表やグラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第3学年～ 動物の種類を表に表したり、曜日ごとの読書時間をグラフに表したりする活動を通して、棒グラフの読み方やかき方について理解する。</p> <p>第4学年～ 気温の変わり方を表で表したり、2都市の1年間の気温を折れ線グラフに表したりする活動を通して、折れ線グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第5学年～ 都道府県別の果物の生産量の割合を調べたり、日本の地方別面積を調べたりする活動を通して、円グラフや帯グラフの読み方やかき方を理解する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録を比べたり、50m走の記録をグラフに表したりする活動を通して、資料の平均や柱状グラフについて理解する。</p>

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 単元末の「いち・に・さんかつ」のページにおいて、たし算で学習した内容について、たし算カードを扱うなどの補充的な学習</p> <p>第2学年～ 単元末の「ふくしゅう」のページにおいて、かけ算の学習した内容について、おはじきの数を求める問題を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第3学年～ 単元末の「次の学習のために」のページにおいて、棒グラフについて、2年生で行った表の整理の問題を扱うなどの補充的な学習</p> <p>第4学年～ 単元末の「なるほど算数」のページにおいて、大きい数で学習した内容について、兆より大きい数を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第5学年～ 巻末の「選んで学ぼうぐっとチャレンジ」のページにおいて、整数の性質について、カレンダーを使った問題を扱うなどの発展的な学習</p> <p>第6学年～ 単元末の「いち・に・算活」のページにおいて、対称な形について、都道府県などのマークを扱うなどの発展的な学習</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 順序を表す数の学習の後に、1位数の加法や減法の意味、計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法九九の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 2位数の乗法の学習の後に、1位数の除法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 2位数の除法の学習の後に、小数の加法や減法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味や計算の仕方を理解する学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 数と計算は103ページ、量と測定は15ページ、図形は12ページ、数量関係は19ページであり、総ページ数は165ページで、前回より約2パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 数と計算は102ページ、量と測定は35ページ、図形は22ページ、数量関係は21ページであり、総ページ数は277ページで、前回より約28パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 数と計算は116ページ、量と測定は28ページ、図形は26ページ、数量関係は22ページであり、総ページ数は302ページで、前回より約15パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 数と計算は107ページ、量と測定は28ページ、図形は36ページ、数量関係は40ページであり、総ページ数は312ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 数と計算は80ページ、量と測定は52ページ、図形は39ページ、数量関係は30ページであり、総ページ数は304ページで、前回より約7パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 数と計算は31ページ、量と測定は35ページ、図形は26ページ、数量関係は51ページであり、総ページ数は264ページで、前回より約8パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 次の単元の学習に取り組みやすくするため「次の学習のために」のページで、既習の内容を復習したり（全学年）、「いち・に・算活」のページで、活動の手順を示したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 学習に関係のある話題を示すコラムを設けたり（全学年）、ゲーム的要素のあるの練習問題を取り上げたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 上巻末の「学び方ガイド」で、算数の学習の流れを示すとともに（第2～6学年）、「算数で使いたいことば・考え方」で、発表の手順や方法の例を示したり（第2～6学年）、単語の途中での改行を避けた文節改行を採用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	